

第17回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(中学生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
最優秀賞	個人	越前町立朝日中学校 村井 陽人	1	プラナリア ～その再生能力と集まる習性～ <ul style="list-style-type: none"> ・プラナリアの飼育過程での気づきから集合習性について調べた後、「目の機能再生と集合習性の関係」「シミュレーションによる集合性の検証」へと目的を段階的に精緻化し研究を進めた。 ・仮説から見通しを立て実験を進め、課題を論理的、定量的に解明している。 	福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 日本学生科学賞福井県審査会 福井県知事賞(R7) 日本学生科学賞 入選1等(R7) サイエンスカンファレンス2025 研究発表優秀賞(R7) 朝永振一郎記念第20回「科学の芽」賞 「科学の芽」奨励賞(R7) 第33回「物理教育に関するシンポジウム」 ポスター発表(対面)(R7) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R6)
				アメを長く楽しむ方法を探るPart3 <ul style="list-style-type: none"> ・「アメを長く楽しみたい」という思いから探究した。 ・1・2年目は市販アメや自作ベっこうアメを用いて溶解時間や条件等を自ら検討し、今年は過去の結果を踏まえ計画を立て、データに基づき研究を進めた。 ・独創的なテーマで、薬剤溶解などへの応用可能性もあり、データ分析や考察力を高めた研究である。 	福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 日本学生科学賞福井県審査会 県教育委員会賞(R7) 創造アイデアロボットコンテスト福井県大会 応用・発展部門 優勝・技術賞(R7) 創造アイデアロボットコンテスト東海・北陸大会 応用・発展部門 ランキング4位(R7) 創造アイデアロボットコンテスト全国大会 出場(R7) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R6) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R5) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R5)
優秀賞	個人	福井市至民中学校 田端 心菜	3	海岸の海ごみを植木鉢に再生しよう (第2弾) <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロビーズプラスチックの分離について検証し、マイクロバブルを用いた新たな分離法の開発を行った。 ・採取したプラスチックの再利用法の改善を追究し、植物由来樹脂と組み合わせた生分解性の植木鉢の製作に取り組んだ。 ・環境面、コスト面において、今後のリサイクル技術への活用、実用化が期待できる研究である。 	福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 最優秀賞(R7) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R6)
優秀賞	個人	鯖江市東陽中学校 内田 彩花	3	ウォータースライダーの滑りやすさは何によって決まるのか ～3rd Season～ <ul style="list-style-type: none"> ・ウォータースライダーの滑りやすさを3年間継続して探究した。 ・1年目は素材・体重・姿勢・水量など基本要因を定量的に分析、2年目は直線とカーブの形状差を検証し遠心効果や水流の影響を考察した。 ・3年目は滑り出しに焦点を当て、摩擦力や水の押す力を物理法則に基づき解明するなど、段階的にテーマを深化させた。 	福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 日本学生科学賞福井県審査会 優秀賞(R7) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 福井県小・中学生科学アカデミー 優秀賞(R6) 福井県小・中学校私たちの理科研究 優秀賞(R5) 日本学生科学賞福井県審査会 読売新聞社賞(R5)
奨励賞	個人	福井大学教育学部附属義務教育学校 大平 悠斗	9	私とカブトムシ 七年目 ～2024年10月～2025年8月～ <ul style="list-style-type: none"> ・カブトムシ幼虫の体重、大きさと雌雄の関係の解明するため、複数年にわたって統一条件下で調査を実施した。 ・再現性確認や専門家の助言を取り入れ、遺伝や飼育条件の影響も考慮しながら、雄が大型化する仮説を検証し、体重・卵数・幼虫化率の相関を分析した。 ・次年度は土中障害物の影響を観察予定である。 	私たちの理科研究 鯖江支部審査 佳作(R7) 福井県小中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R7) 私たちの理科研究 鯖江支部審査 佳作(R6) 福井県小中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 日本学生科学賞 福井県審査 読売新聞社賞(R6)
奨励賞	個人	鯖江市中央中学校 川原 由愛	2	私とカブトムシ 七年目 ～2024年10月～2025年8月～ <ul style="list-style-type: none"> ・カブトムシ幼虫の体重、大きさと雌雄の関係の解明するため、複数年にわたって統一条件下で調査を実施した。 ・再現性確認や専門家の助言を取り入れ、遺伝や飼育条件の影響も考慮しながら、雄が大型化する仮説を検証し、体重・卵数・幼虫化率の相関を分析した。 ・次年度は土中障害物の影響を観察予定である。 	私たちの理科研究 鯖江支部審査 佳作(R7) 福井県小中学校私たちの理科研究 優秀賞(R7) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R7) 私たちの理科研究 鯖江支部審査 佳作(R6) 福井県小中学校私たちの理科研究 優秀賞(R6) 日本学生科学賞 福井県審査 読売新聞社賞(R6)